

12/16
早稲井

高浜原発 あす合格証案公表

原子力規制委員会は十五日、再稼働の前提となる審査を進めている関西電力高浜原発3、4号機（高浜町）が新規制基準を満たしていることを示す「審査書」の案を十七日の定例会合で公表すると発表した。事実上、審査合格証の原案となる。九州電力川内原発1、2号機（鹿児島県）に続く二例目。

公表後一カ月間、科学的、技術的な意見を公募する。公募した意見を反映させるため正式に審査書がまとまるのは来年一月末以降の見通し。その後も工事計画の審査や地元同意の手続きが必要で、再稼働は来年春以降になるとみられる。

関電は昨年七月に審査を申請。規制委の指摘を受けて想定する地震や津波をより厳しくしたほか、電源車や注水ポンプなどを配備した。

高浜原発では、事故に備えて避難計画を策定する半径三十キロ圏内に滋賀県や京都府の自治体も含まれるた

め、地元同意の範囲や手続きの進め方も焦点となる。

るよじに見えて美は起きている。
敵が迫れば、敢然と戦うつもりだが、
総選挙を見る限りでは、この国の
猫はどうも怪しい。猫を起した
方がいい。
2014.12.16